

平成21年度事務事業評価表	担当	市民福祉部 長寿課	内線等	2122
---------------	----	-----------	-----	------

事務事業名	緊急通報装置整備事業			
総合計画、市長マニフェストでの位置付け (該当しない事業については記入不要です。)				
基本目標	3.健康で安心して暮らせるまちづくり	施策名	高齢者福祉	
基本目標、施策に対する貢献度	2点 施策の達成にある程度効果があった			
市長マニフェスト	子どもやお年寄り、障害者などの社会的弱者を守るまちづくり			
市長マニフェストの執行状況	4点 実施中であり、ほぼ達成できる見込み			

事務事業の内容

対象(受益者)	概ね65歳以上のひとり暮らし高齢者及び高齢者のみ世帯で要件に該当する方に
手 段	緊急通報装置を貸与することにより
成果、目標	急病や災害等に迅速かつ適切な対応ができるようシステム化する。

成果指標

成果指標名	ひとり暮らし高齢者世帯等への貸与率		
成果指標の説明	貸与世帯/対象世帯		
指標の推移	平成20年度決算(実績)	平成21年度決算(実績)	平成22年度予算(計画)
成果指標	17.9%	17.2%	18.0%
成果指標			

事業の概要

項 目	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度計画
対象世帯数	3,847世帯	4,054世帯	4,174世帯
設置台数	687台	698台	750台

事業にかかる人工

(単位：人)

H20 人工計	0.15人	次長 課長級		補佐級		係長級		一般職	0.15人	非常勤		再任用	
H21 人工計	0.30人	次長 課長級		補佐級		係長級		一般職	0.30人	非常勤		再任用	

事業費 決算書、予算書に記載のある事業は決算書等の事業費を記載してください。(単位：千円)

項 目		平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度計画
人件費 を含む 事業費	事業費	12,372	9,296	9,854
	人件費	840	1,650	
	合計	13,212	10,946	
財源 内訳	特定財源	0	0	
	一般財源	13,212	10,946	

事業の仕分け

B 改善を加え市が実施	説明	高齢人口が増加することにより需用が増大した場合は、より多くの人に利用して貰えるようにするために所得制限あるいは一部自己負担にするなどの対策が必要となる。
-------------	----	--

必要性

必要性	A 市が実施すべき
-----	-----------

効率性

効率性	A 投入された予算、人工に十分見合った成果をあげている
-----	-----------------------------

総合評価

総合評価	A 現在の事業の進め方で十分効果があがっている
------	-------------------------

改善点、問題点等

過去の改善点	従前の緊急通報装置では、需用が増すばかりの当事業では費用が増加する一方であったが、機器を変更することでコストダウンを図れた
現在の課題、問題点	設置基準の変更に伴い、判断基準をどのようにするかが問題
今後の改善計画	高齢人口が増加することにより需用が増大した場合は、より多くの人に利用して貰えるようにするために所得制限あるいは一部自己負担にするなどの対策。